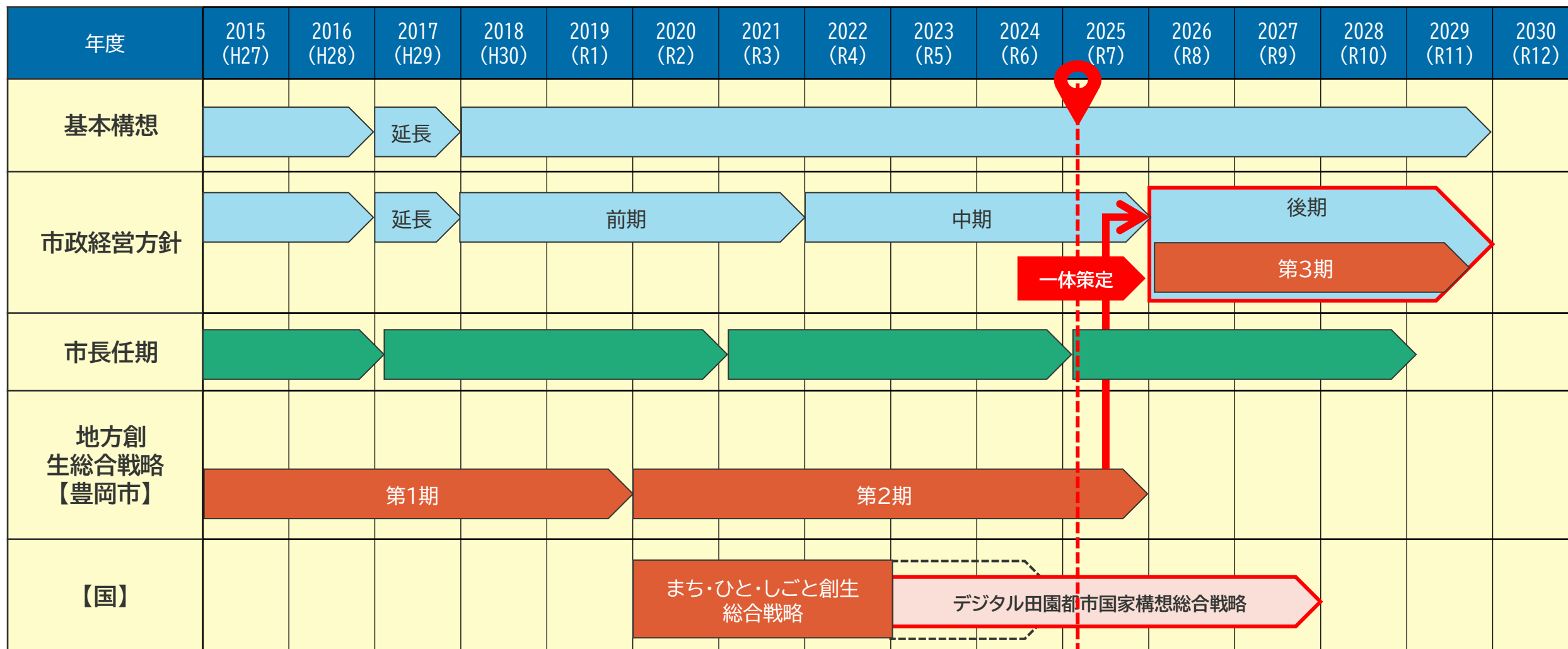


1 既決定事項の確認

■ 第3期豊岡市地方創生総合戦略は2025年度に後期市政経営方針と一体的に策定

【計画期間：2026年度～2029年度（4年間）】



項 目	地 方 創 生 総 合 戦 略	市 政 経 営 方 針
根 拠	まち・ひと・しごと創生法	豊岡市基本構想及び市政経営方針に関する条例
期 間	5 年間程度	4 年
性 格	人口減少の緩和	市政全般の経営方針・市長のマニフェスト
領 域	特定施策や個別事業	基本構想に基づく市政全般の施策・主要事業

地方創生2.0基本構想（地方創生に関する政府の考え）

地方創生1.0

人口減少の歯止めを重視し、移住促進や子育て支援など「人口を増やす」発想が中心。



地方創生2.0

人口減少は避けられない前提とし、その中でも経済成長・社会機能を維持する「適応策」へ転換。さらに、デジタル実装・異分野連携・若者や女性に選ばれる地域づくりを軸に。

- ①活力を取り戻す「経済政策」としての側面
- ②多様な幸せを実現する「社会政策」としての側面
- ③地域が持つ本来の価値や楽しさを再発見する「価値創造」としての側面

政策の5本柱

1. 安心して暮らせる生活環境
地域くらし拠点、交通リ・デザイン、共生社会
2. 稼ぐ力の強化（地方イノベーション創生構想）
スタートアップ支援、輸出1万者、インバウンド6,000万人、スマート農業
3. 人・企業の地方分散
政府機関移転、本社機能移転、ふるさと住民登録制度
4. 新時代インフラとAI・デジタル
ワット・ビット連携、オール光ネット、GX・DX投資、ドローン・自動運転
5. 広域リージョン連携
半導体・観光などで広域プロジェクト
インフラ群マネジメント

幅広い分野での人口減少対策

項 目	地 方 創 生 総 合 戦 略	市 政 経 営 方 針
根 拠	まち・ひと・しごと創生法	豊岡市基本構想及び市政経営方針に関する条例
期 間	5 年間程度	4 年
性 格	人口減少下でも経済成長・社会機能を維持する「適応策」	市政全般の経営方針・市長のマニフェスト
領 域	幅広い分野で「適応策」を実施	基本構想に基づく市政全般の施策・主要事業



一 体 策 定

2 地方創生に関する座長の考え

ファイブ 「創生5」

項目	主な取組（一例）	直接効果	人口減少対策への寄与
子育てに優しいまちへ	・ワンストップ子育て支援 ・「シェアリングシティ」構築	出生率向上 子育て世代の定住促進	人口減少の緩和 「攻め」
経済が活性化するまちへ	・地場産業、但馬空港など地域資源の磨き上げとコウノトリ野生復帰や演劇との連携事業 ・先進技術実装、特区活用、奨学金制度、キャリア形成支援	雇用創出 移住定住促進 若者や女性への訴求	
環境整備された 「学び」のあるまちへ	・教育環境のハード・ソフト整備 ・大学や地域団体との連携による「学び直し」	人材育成 定住促進 地域競争力強化	
安心安全なまちへ	・豪雨や地震へのインフラ整備、災害ケースマネジメント ・医療・福祉サービス環境の持続的整備（国県施策との連携）	災害リスクへの備え 市民生活の安全確保	人口減少下 における 市民生活の維持 「守り」
みんなで集えるまちへ	・タウンミーティング、出張市長室 ・現地解決型の仕組みづくり、全世代に優しい地域づくり	共創の推進 コミュニティの維持	

3 地方創生に対するお考えやご意見をお聞かせください